

2013 年度学生奨学論文を募集します！

在学生の皆さん！日頃の勉強成果を論文で発表しませんか？個人でも、グループでも応募可能です。
入賞者には副賞として最高20万円の奨学金および5万円の図書カードを贈ります。募集要項をよく読んで、
どんどんご応募ください。（過去の様子は <http://www.osaka-ue.ac.jp/keidaigakkai/thesis/> を参照）

応 募 要 項



1. 応募資格

大阪経済大学に在籍する学部生。1人または1グループにつき1論文とします。

※但し、インターネット公開の許諾を条件とします。科目等履修生は該当しません。

2. 論題

自由論題ですので、各自で自由に論題を設定してください。

※論文については、先行研究を十分に踏まえて作成してください。

3. 原稿の体裁

分量はおおむね、刷り上りが**A4版横書き**で、図表・統計資料を含めて**10 ページ程度**とします。但し、表紙、要約、目次は原稿枚数に入りません。なお、作成にあたっては、原稿様式（Word 形式）を学会ホームページに掲載しますので、その様式を使用してください。（6 月ごろ掲載予定）

- (1) 1ページの目安は40字 × 40行とする。
- (2) **表紙、800 字程度の要約、目次**を作成する。
- (3) 本文には**ページ数**をつける。
- (4) **論文執筆に利用・引用した文献および資料はすべて、脚注や参考文献として明示する。**
- (5) **指導教員への謝辞は明記しないこと。**
- (6) **表紙→要約→目次→本文**の順序で作成する。
※特に引用と参考文献については、「論文・レポートの書き方」（学会発行）を参考にしてください。学会ホームページで公開しているほか、希望者には学会事務局で配布します。
- (7) 集団研究の成果で個人が応募する場合、関係者の承諾を得る。
- (8) 応募は**未発表の論文**で行う。過去に学生奨学論文に応募した論文は、以前の応募から内容を発展させた論文であれば、未発表の論文として応募できる。
但し、その際は、本文の始めに「本論文は、20×× 年度学生奨学論文に応募した原稿を基に、作成したものである」旨を記す。
- (9) 誤字脱字がないかのチェックを提出前にプリントアウトしたもので必ず行うこと。



4. 提出について

提出期間：2013 年 9 月 20 日（金）～ 10 月 3 日（木）17：00 まで（但し、土日祝は除く）

受付時間：9：00～17：00（休憩時間 12：30～13：30 除く）

提出先：大阪経大会事務局（J館3階 研究支援課内）

提出物：(1) **学生奨学論文申込票（1枚）**・・・6 月に学会ホームページに掲載予定です。

ボールペンで記入する（シャープペンシル、えんぴつは不可）

(2) **学生奨学論文使用許諾書（1枚）**・・・6 月に学会ホームページに掲載予定です。

ボールペンで記入する（シャープペンシル、えんぴつは不可）、押印する。

(3) **CD-ROM（1枚）※ 提出した CD-ROM は返却しません。**

論文原稿のファイルは【**Word 形式**】で作成し、保存する。

表紙→要約→目次→本文の順序で作成する。

CD-ROM に名前・学部・学籍番号・学年組番号・タイトルを記入する。

※ 不備がある場合は、審査の対象外とします。



OSAKA KEIDAI GAKKAI

5. 審査

本学専任教員で構成する審査委員会が行います。

6. 結果発表

2013 年 12 月下旬に受賞発表会を開催します。

7. 表彰と副賞

■ 参加賞として、図書カード5千円分を差し上げます。

※個人応募の場合は応募者本人に、グループ応募の場合はグループに図書カード5千円分を差し上げます。

※但し、審査委員会において審査対象外と判断された論文については、参加賞は出しません。

■ 入賞者へは12月下旬に受賞発表会を開催し、賞状及び副賞を授与します。各賞と副賞は以下のとおり。

〔特選〕 副賞20万円（経大学会）および図書カード 5 万円分（同窓会）

〔入選〕 副賞10万円（経大学会）および図書カード 3 万円分（同窓会）

〔佳作〕 副賞 5万円（経大学会）および図書カード 1 万円分（同窓会）



8. 入賞論文の公表

入賞論文については、「大阪経大学会通信」に概要を掲載するとともに、全文を複写・製本して、図書館で閲覧できるようにします。また、特選および入選論文については、本学会ホームページにも公開します。

入賞論文の著作権については、大阪経大学会に帰属します。

9. 昨年の入賞論題・・・図書館、または学会ホームページ（入選のみ）にて閲覧可能です

〔特選〕 該当なし

〔入選〕 ★顧客ニーズ・ウォンツの研究―「テネリータ・メゾン」ブランド構築事例を通じて―

〔佳作〕 ★プロ野球応援団に見る文化人類学・社会学的考察

★子どもの学力に影響を及ぼす要因―教育費の在り方を考える―

10. お問い合わせ・ダウンロード先

大阪経大学会 事務局（J館3階 研究支援課 担当：浪花・井上）

TEL :06-6328-2431 FAX : 06-6370-7847

E-MAIL : gakkai@osaka-ue.ac.jp

経大学会ホームページ : <http://www.osaka-ue.ac.jp/keidaigakkai/>

